

## 第 70 回 (H25 年度第 6 回) MT 委員会議事録

日時: 2013 年 10 月 25 日 13:30–15:00

場所: RIBF 棟 2F 小会議室

出席: 酒井<sup>a</sup>(委員長)、延與<sup>a,†</sup>、福西<sup>a</sup>、上垣外<sup>a</sup>、加瀬<sup>a</sup>、久保<sup>a</sup>、宮武<sup>c</sup>、森本<sup>a</sup>、奥野<sup>a</sup>、下浦<sup>b</sup>、  
上野<sup>a</sup>、上坂<sup>a</sup>、若杉<sup>a</sup>、山口<sup>b</sup>、青井<sup>d,†‡</sup>、羽場<sup>a,†</sup>、本林<sup>a,†</sup>、西村<sup>a,†</sup>、吉田光<sup>a,†</sup>、  
吉田敦<sup>a,†</sup>、矢向<sup>d,†</sup>、岸本<sup>a,†</sup>、米田<sup>a</sup>

欠席: 阿部<sup>a</sup>、櫻井<sup>a</sup>、上蓑<sup>a</sup>、森田<sup>a,†</sup>

<sup>a</sup>RNC / <sup>b</sup>CNS / <sup>c</sup>KEK / <sup>d</sup>RIBF-UEC / <sup>†</sup>Observer / <sup>‡</sup>TV Attendee

(順不同・敬称略。以下同様)

### 【報告】

#### 1. MT スケジュールの変更 (米田)

2 月に予定していた久保山 MT ( $^{84}\text{Kr}@66\text{MeV/u}$ , AVF+RRC) を RILAC+RRC 加速の  $^{86}\text{Kr}@36\text{MeV/u}$  に変更し、10 月 28 日午後 9 時から 29 日午前 9 時に割り当てたことが報告された。30 日午前 9 時からの Dullmann MT ( $^{24}\text{Mg}@6\text{MeV/u}$ , RILAC 単独) の準備が制限されるとの指摘があり、実行可能性を再確認することとなった。

#### 2. RILAC イオン源修理報告 (大関)

RILAC のイオン源の故障、修理について報告があった。10 月 10 日午後、ミラーコイル内部への冷却水の漏水が発生したこと、11 日に故障箇所を特定し、修理部品納入後 21 日に復旧したこと、以降の MT 進行に支障がないことが報告された。

#### 3. RRC 電源工事予定報告 (福西)

今冬に予定されている RRC の電源工事の予定について報告があった。3 件の電源更新(リングメインコイル電源、トリムコイル電源、入射取り出し電磁石電源)を予定していたが、そのうち 12 月中旬納品予定であったリングメインコイル電源の納入が間に合わないことが判明し、年度内の実負荷試験が必須のため、やむを得ず 2 月中旬から 3 月中旬に追加で電源工事を行うことが報告された。残り 2 つの電源の工事は当初予定どおり 12 月中旬から 1 月にかけて行う。

#### 4. PAC 進捗状況 (米田)

PAC の進捗について以下の報告があった。

・ 13th NP-PAC (12/13-14 開催):

9 月 13 日に Call for Proposals を出した。今後 10 月 28 日に proposal 提出を締め切り、12 月 6 日までに PAC 委員の pre-review、PAC 後 12 月下旬から 1 月上旬に次期ビームタイムの申し込みを募集する。

・ 11th ML-PAC: 次回は未定。

・ 4th In-PAC: 特になし。

## 5. PAC から次回 MT 配分までのスケジュール案(米田)

PAC から次期 MT 配分まで以下の仮スケジュールを想定していることが報告された。

1/6 頃 (前回 7/26) - Call for Beam-Time Scheduling Request

1/17 頃(前回 8/6) - Beam Time 申し込み締め切り

1/30 頃(前回 8/23) - MT 委員会準備会(スケジュール案最終版作成)

2/10 頃(前回 9/11) - 安全審査委員会

2/14(前回 9/13) - MT 委員会(スケジュール案承認)

3/15 から RIBF 新施設に MT を割り当てられるようにスケジュールを空けてある

## 【議題】

### 1. 前回議事録承認(酒井)

### 2. 2014 年 3 月以降の加速ビームのスケジュールについて(酒井)

3 月以降来年度の加速ビームのスケジュールについて意見の募集が行われた。来年度の予算状況がスケジューリングに深く関わることになるが、予算が決まるのは例年 12 月下旬であり、その頃には来年度の運転時間の想定を最終決定することを確認した。 $^{238}\text{U}$  のビームを供給する可能性があるが、調整期間を長めにとってその間に試験することが提案された。また Kr ビームのストリッパの膜の寿命をビーム供給前に確認する必要があるが、次春の一連の MT の最後に試験を行い、その結果を受けて次次期の MT 配分で割り当て可能とする案が示された。

## 【その他】

### 1. センター長裁量 MT の申請

センター長裁量 MT の申請が 1 件あった(大津)。センター長より MT 委員会で実施可能性について検討してほしいとの要請があり、その内容を申請者が説明した。RIPS で  $^9\text{C}(p,d)$  反応を欠損質量核分光法で測定する実験セットアップが組まれており、それをそのまま利用して 3 日の追加 MT で  $^{10}\text{C}$  の反応を測定する実験で、MT のスケジュール上は 11 月 14 日午後 9 時から 17 日午後 9 時まで割り当てが可能である。センター長が実験の内容を評価し、後刻その申請を承認した。

### 次回以降 MT 委員会の日程

- 次回 MT 委員会は 11/22 (第 4 金曜) 13:30 - で調整する。
- 次々回 MT 委員会は 12/20 (第 3 金曜) 13:30 - で調整する。
- 2014 年 3 月の MT 委員会は 26 日に変更する方向で調整する。

(以上)